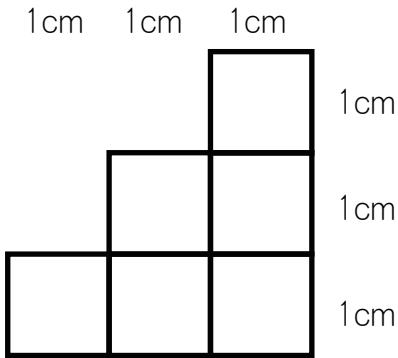


かわり方 (2)

名前 _____

☆ 1辺の長さが1cmの正方形を組み合わせて、下の階段のような形の図をつくります。だん数と周りの長さの関係を調べましょう。



(1) 下の表のあいているところに

あてはまる数を書きましょう。

かいだんのだん数	3	4	5	6	7		9
周りの長さ(cm)	12		20		28	32	36

(2) □にあてはまる数やことばを下のア～ウより選んで記号で書きましょう。
ただし、同じ記号を何度使っても良いものとします。

① かいだんのだん数が1だんずつふえていくと、周りの長さは

□センチずつ□いきます。

② かいだんのだん数に□をかけた数が周りの長さになります。

式で表すと

かいだんのだん数 × □ = 周りの長さ となります。

③ 周りの長さが 48 cmのときのかいだんのだん数は

□ ÷ □ = □だん となります。

ア、1	イ、2	ウ、3	エ、4	オ、5
カ、44	キ、46	ク、48	ケ、10	コ、12
サ、ふえて		シ、へって		